

別紙

様式第1号（第6条関係）

工 事 成 績 採 点 表

年 月 日 作成
課

工事名		契約金額（最終）										円					年 月 日									
請負者名		工期					年 月 日 ~ 年 月 日					完成年月日														
考 査 項 目		監 督 員					副課長、主幹または副主幹					検 査 員（完成）														
		氏名					氏名					氏名														
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e					
1 施工体制	I 施工体制一般		+1.5	0	-5.0	-10																				
	II 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10																				
2 施工状況	I 施工管理		+1.5	0	-5.0	-10						+5	+2.5	0	-7.5	-15	+5	+2.5	0	-7.5	-15	+5	+2.5	0	-7.5	-15
	II 工程管理	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10	11	5.5	0	-15	-30															
	III 安全対策	+2.0	+1.0	0	-5.0	-10	16	8	0	-17.5	-35															
	IV 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5																				
3 出来形 及び 出来ばえ	I 出来形	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5						+10	+5.0	0	-10	-20	+10	+5.0	0	-10	-20	+10	+5.0	0	-10	-20
	II 品質	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5						+15	+7.5	0	-12.5	-25	+15	+7.5	0	-12.5	-25	+15	+7.5	0	-12.5	-25
	III 出来ばえ											+5	+2.5	0	-5	+5	+2.5	0	-5	+5	+2.5	0	-5			
4 高度技術	I 難易度 ※1	+ (13)		0																						
5 創意工夫	I 創意工夫 ※1	+ (7)		0																						
6 社会性等	I 地域への貢献等※2						8	4	0																	
加減点合計（1+2+3+4+5+6）		点					点					点					点									
評定点（65点±加減点合計）		① 点					② 点					③ 点					④ 点									
7 評 定 点 計		点 ○中間技術検査があった場合：(①×0.4+②×0.2+③×0.2+④×0.2) = 評定点計 ※ただし、③が2回以上の場合は平均値 ○中間技術検査がなかった場合：(①×0.4+②×0.2+④×0.4) = 評定点計																								
8 評定点 ※4		点																								
所 見 ※3		【監督員】										【副課長、主幹または副主幹】										【検査員】				

※1 高度技術及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等（難易度）を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容を記述方式とし、加点評価のみとする。評価にあたっては、担当部局課内での責任者による合議を原則とする。

※2 社会性等の評価では地域への観点から、加点評価のみとする。下請け比率が50%以上の場合減点評価を行う。

※3 所見は必ず記載する。

※4 評定点は、四捨五入により整数とする。

※5 完済部分検査を行った場合、完済部分検査の評定点と完成検査時の評定点との請負額による加重平均とする。